

## 「田んぼの学校」指導者養成研修(in 栃木)参加者募集!

平成23年11月4日(金)～5日(土) 1泊2日

栃木県塩谷町 and 栃木県宇都宮市<sup>さかづら</sup>逆面地区にて



農村環境をフィールドとした自然体験や環境教育に関心のある方、地域のリーダー・指導者を目指している方におすすめの研修です。



体験して



学ぶ



(H23「田んぼの学校」指導者養成研修(in 山形)の様子)

### —参加者の声—

- ◆「“田んぼ”というフィールドの魅力、環境教育の場としての重要性を実感できた！」(30歳女性 団体職員)
- ◆「地元で体験学習をはじめたいけれど、どうすればいいかわからなかったが、研修をうけて自信がついた。」(30歳男性 農業)

\*参加費5,300円(保険料含む、食費・宿泊別) 申込締切 10/25(火)\*

1. 目的：

農業・農村を遊びと学びの場として活用する体験活動等を実施する際の基礎的な知識や技術に係る講義や実習を通じて、活動を実施する際の一般的な手順や留意すべき点を理解し、実施に係わることができる人材を養成することをねらいとしています。

2. 主催：社団法人 地域環境資源センター（旧・農村環境整備センター）

3. 開催日：平成 23 年 11 月 4 日（金） 12 時 30 分 集合（13 時開始）  
5 日（土） 15 時 30 分 終了〈1泊2日〉

4. 研修会場：塩谷町やすらぎの体験交流施設『星ふる学校「くまの木」』  
（栃木県塩谷郡塩谷町熊ノ木 802 番地 TEL0287-45-0061）

宇都宮市<sup>さかづら</sup>反面地区『逆面エコ・アグリノ里』

宿泊場所：塩谷町やすらぎの体験交流施設『星ふる学校「くまの木」』  
（栃木県塩谷郡塩谷町熊ノ木 802 番地 TEL0287-45-0061）

5. 集合場所：

- ①公共交通機関でお越しの方・・・JR「矢板駅」へ 12:10 までにお越し下さい。  
矢板駅から送迎バスで会場までご案内します。  
帰りは、研修会場より JR「宇都宮駅」までバスにてお送りします。
- ②自家用車でお越しの方・・・・・・直接、研修会場『星ふる学校「くまの木」』へお越し下さい。

<p>公共交通機関でお越しの方</p> <p>【参考】</p> <p>上野 10:46 発～やまびこ 57 号～宇都宮 11:29 着 宇都宮 11:37 発～宇都宮線～矢板 12:07 着</p> <p>仙台 9:44 発～Max やまびこ 132 号～ ～宇都宮 11:05 着 宇都宮 11:37 発～宇都宮線～矢板 12:07 着</p> <p style="text-align: right;">（23 年 9 月の時刻表より）</p>	<p>自家用車でお越しの方</p>
--	-------------------



6. 対象者：

農村地域での体験活動の指導等を通して、地域の活性化や資源保全にかかわって  
こうとされている方。

※ 特に、農業・農村を遊びと学びの場として活用する環境教育「田んぼの学校」や  
「農地・水保全管理支払交付金」「食と地域の交流促進対策交付金」等にかかわる  
方々にぜひご参加いただきたいと考えています。

7. 定 員：30名（最小催行人員15名）

8. 参加費：参加負担金として5,300円（保険料含む）（銀行振り込み）

また、参加負担金とは別に、以下の通りの宿泊・食事代など、  
計8,000円程度が必要となる予定です（現在調整中です）。

（1）宿 泊 費：6,000円（1泊3食付き）（当日支払）

（2）交流会費：2,000円程度（飲み物、おつまみ）（当日支払）

- \* 受講料の納入は指定の銀行口座への振込のみとさせていただきます。予  
めご了承ください。
- \* 交流会費については調整中であります。
- \* また、宿泊費、食事代は各自精算していただきます。宿泊施設「星ふる  
学校「くまの木」より宿泊費（1泊3食分）、の内訳を示した領収書が  
発行されます。
- \* 交流会費は当日集金させていただきます。あらかじめご了承ください。
- \* お部屋は相部屋（6～8人）となります。ご了承下さい。

9. 申込み・問合せ：

所定の申込用紙に必要事項を記入いただき、FAXまたはメールにて以下の宛  
先にお送りください。10月25日（火）18：00を締切りといたします。

社団法人 地域環境資源センター 農村環境部 調整班 宛 【FAX宛先】 03-5425-2466 【メール宛先】 tanbogk@jarus.or.jp
--

申込用紙は、田んぼの学校のホームページからもダウンロードできます。

お問い合わせは、社団法人地域環境資源センター 農村環境部 調整班（担当：  
藤田）までお願いいたします。

住所 〒105-0004 東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館 1F

TEL 03-5425-2461

HP（田んぼの学校）：<http://www.tanbonogakko.net/index.php>

## 10. 申込の受理および受講決定：

お申し込みは、先着順に受理します。

最少催行人数に達せず中止となる場合は、10月28日（金）にご連絡させていただきます。

## 11. フィールド紹介

### ◇ 協力団体1：NPO 法人塩谷町旧熊ノ木小学校管理組合

廃校となった熊ノ木小学校を宿泊型体験学習施設（星ふる学校「くまの木」）として再生し、その運営を地域内外の住民で組織するNPO法人で、都市農村交流を核に活動している。



### ◇ 協力団体2：逆面エコ・アグリノ里

農地・水の活動組織であり、フクロウを始めとする生態系の保全活動を実施している。こうした活動の一環として、減農薬栽培により「育む里のフクロウ米」を栽培。都市農村交流にも取り組んでいる。



## 12. 講師紹介

講師：井東 敬子（リードクライム株式会社 取締役）

藤井 伸一（逆面エコ・アグリノ里 事務局）

加納 麻紀子（NPO 法人塩谷町旧熊ノ木小学校管理組合 事務局長）

守山拓弥・北澤大佑・山崎幸恵（社団法人 地域環境資源センター）

～ 農業農村整備分野、自然体験活動分野等との連携 ～

#### ●農業農村工学会技術者継続教育機構

本研修は、農業農村工学会技術者継続教育機構の認定プログラムに申請中です。本研修のCPDは、ポイントとなる見込みです。

#### ●自然体験活動推進協議会（CONE）

本研修は、CONE農林漁業リーダー養成事業の認定申請中です。本研修修了者のうち、希望される方（ただし農林業経験者）は、CONE農林漁業リーダーとしてCONEに登録できることになる見込みです。

#### ●「農地・水保管理支払交付金」「食と地域の交流促進対策交付金」

本研修の参加にかかる費用の一部については、研修参加費用として認められています。

## カリキュラム

- \* これまで、自然体験活動等の指導経験がない、あるいは、少ない方を対象としたカリキュラムとしています。研修運営もこのような点から十分に配慮いたしますので、自然体験活動や、体験型の研修に不慣れな方も安心してご参加ください。
- \* 屋外での実習もありますので、動きやすい服装でご参加ください。また、雨天でも基本的に屋外には出ますので、雨具（セパレート型のレインウェア等）もご準備ください。
- \*

### 【1日目：11月4日（金）】

時間	所要	講義・実習	概要
12:30		集合	
13:00	30分	開会(挨拶、趣旨説明、スタッフ紹介等)、オリエンテーション	
13:30~14:15	45分	緊張をときほぐそう	・ アイスブレイク
14:30~16:00	90分	里山における地域資源とその活用を理解しよう1	・ 山・川・農地・生きものなど里山を使ったプログラムを体験して地域資源の価値とその利用方法を考えてみよう
16:15~18:00	105分	自然と人、社会、文化のかかわり	・ プログラムとは何か ・ 体験学習法と伝え方 ・ 逆面地区の紹介
18:00~19:00		夕食	
19:00~20:00	60分	里山における地域資源とその活用を理解しよう2	・ 天体観測
20:00~21:00		情報交換会	

### 【2日目：11月5日（土）】

時間	所要	講義・実習	概要
6:30~7:15	45分	朝の散歩(自由参加)	・ 裏山の散策
7:30~8:30	60分	朝食	
9:00~10:00	60分	安全管理を理解しよう	・ 安全管理の考え方 ・ 生き物調査での安全管理
10:00~10:30	30分	たんぼに生きものが戻ってくるまで	・ 日本の自然 ・ 里山 ・ たんぼの生きもの
10:30~11:00	30分	「たんぼの学校」の意義を考える	・ 「たんぼの学校」ってなんだろう
11:00~13:00	120分	環境教育プログラムを体験しよう(昼食を含む)	・ うどん打ち体験
13:00~15:00	120分	活動事例に学ぶ	・ 逆面地区の取組みを実際に見にいけます。
15:00~15:30	30分	まとめとふりかえり	・ 2日間の体験で学んだ内容について整理
15:30		終了・解散	

- \* 各講義、実習の間で適宜休憩をとります。
- \* 効果的な研修となるようカリキュラムを変更することがあります。予めご了承ください。